

令和元年度

# 山形大学OB&OGセミナー

日時 令和2年2月29日(土) 10:00~15:30 (受付9:30~)

募集人数 150名

参加費 セミナー 無料

交流会 3,000円 (平成の卒業・修了の方)  
5,000円 (昭和の卒業・修了の方)

申込方法 裏面の申込書をご覧ください

申込締切 令和2年2月10日(月)

会場 グランパーク301会議室

東京都港区芝浦3-4-1  
グランパークプラザ3F (会場案内図のとおり)  
TEL: 03-5441-2100  
※JR田町駅東口から徒歩5分、  
地下鉄都営浅草線・三田駅から徒歩7分

## 会場案内図



## 講演 I



### 「自然の調和と生物の共存に関する小話 調和の法則を求めて」

山形大学理事・副学長 安田 弘法教授 (専門: 群集生態学)

人口は今、急激に増加し、人類は「大発生」しています。しかし、人類を除く多くの生物の大発生は少なく、「自然の調和」が保たれていると思われます。

ここでは、「自然の調和」と生物多様性の関係を概説し、これまで私が従事した、1) 糞虫の「自然の調和」と共存、2) 蚊を食う蚊と他の蚊との共存、3) アブラムシ捕食者の弱者が強者と共存する秘訣、4) 熱帯の生物多様性と土壤微生物、5) タニシが創る水田の多様性と溼水生物の共存等の研究に触れ、「自然の調和と生物の共存」の解明を通じた「古典的」な生態学研究の「小話」を漫談的に紹介したいと思います。

## 講演 II

### 「人生100年時代 健康寿命を延ばすために」

学術研究院 (看護学担当) 布施 淳子教授 (専門: 基礎看護学)

日本の平均寿命は年々延び、世界に誇れる長寿国になっています。しかし、誰の手もかりず身の回りのことを自分自身で行うことができない期間が男性は約9年、女性は約12年もあります。厚生労働省は昨年、政策課題として「健康寿命の延伸」をあげています。

健康寿命とは、健康上のトラブルによって、日常生活が制限されずに暮らせる期間を指します。国は健康寿命を2040年までに3年の延伸を目指しています。今回はこれからの医療政策と健康寿命の延伸に関連した内容をご紹介します。



## お申し込み・お問い合わせ

山形大学校友会事務局 (担当: 樋口・鈴木・大滝)

〒990-8560 山形県山形市小白川町一丁目4-12

TEL: 023-628-4867 FAX: 023-628-4185 E-mail: ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

【主催】山形大学・山形大学校友会 【後援】山形大学卒業生等首都圏ネットワーク

# 令和元年度 山形大学OB&OGセミナー

## プログラム

- 10:00~10:10 **開会挨拶** 小山 清人 山形大学長
- 10:10~11:10 **講演Ⅰ** 「自然の調和と生物の共存に関する小話 調和の法則を求めて」  
理事・副学長 安田 弘法 教授
- 11:10~11:20 **休憩** ~山形大学オリジナルグッズの紹介と頒布~
- 11:20~12:20 **講演Ⅱ** 「人生100年時代 健康寿命を延ばすために」  
学術研究院（看護学担当） 布施 淳子 教授
- 12:20~12:25 **休憩**
- 12:25~12:55 **現役山大学生による活動報告**  
山形大学と交流する会 : 工学部4年 矢野 雅之  
山形大学校友会学生幹事 : 医学部1年 奥野 ひとみ  
医学部1年 尾形 幸音
- 12:55 **閉会挨拶** 大場 好弘 山形大学理事・副学長
- 13:20~15:30 **交流会** (セミナーと同じ会場で開催)
- ※セミナー会場内では、山形大学オリジナルグッズ「学長せんべい」や「山形大学吟醸酒」などを広く紹介し、頒布も行います。今年は12月5日から販売しました「附属農場お米」も紹介・頒布します！  
どうぞお楽しみに(´▽`)/

## 参加申込書

必要事項をご記入の上、山形大学校友会事務局へFAX又はE-mailにてお申し込みください。

FAX: 023-628-4185 E-mail: ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ふりがな		卒業年	昭和・平成	年 (卒業・修了)
お名前		卒業学部等名		
ご住所	〒 -	当時の所属 サークル名 及び学生寮名		
		電話番号	( ) -	
E-mail		FAX	( ) -	

交流会に参加を 希望します・希望しません ※どちらかを○で囲んでください。

※参加申込書の個人情報は、本セミナーの手続きや山形大学のイベントのご案内にのみ利用させていただきます。